

Drogger

SPIJC
SPIJCREV1

インジェクション車用ハーネス 取扱説明書

この度は Drogger 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書をよくお読みになり正しく取り付けと設定を行ってください。本書中の警告や注意を守り、正しく安全にご使用ください。本書は紛失しないよう大切に保管してください。

本書では、正しく安全にご利用いただくための説明をします。具体的な取り付け例やアプリの使い方などは以下のページからご覧ください。

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/?tab=support>

最新情報、取扱説明書、アプリのインストール、Android 選び、取り付け方法などをご覧ください。(*通信料はお客様負担となります)





製品概要

本製品は、12V 電源・エンジン回転数信号・スロットルポジションセンサーを Drogger 本体ユニットに接続するためのケーブルです。SPIJC は Rev2 以降の本体ユニットに適合します。SPIJCREV1 は Rev1 の本体ユニットに適合します。本体ユニットのリビジョンに合わせて適切なケーブルを使用してください。本体ユニットのリビジョンは <https://www.bizstation.jp/ja/drogger/?tab=unit> でご確認ください。

安全上の注意事項 取り付けやご使用前に必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、取り付けとご使用は以下の注意事項を守って安全に行ってください。

マークの意味

 警告	人体に影響を及ぼしたり機器や財産に大きな損害を与える可能性があることを示しています。必ず守ってください。
 注意	機能停止を招いたり正しく動作しない可能性があることを示しています。十分注意してください。

警告

- 取り付けには、車両と電気に関する専門的な知識を必要とします。知識をお持ちでない方は作業を行なわないでください。専門家に依頼してください。
- 取り付けは、車両のメインスイッチを OFF にしエンジンを停止してから行ってください。
- 取り付け時、エンジンやマフラーが熱い場合は、やけどを防止するため時間を置いて冷ましてから作業をしてください。
- 取り付けは、車両本来の動作や機能を損なわないように行ってください。
- コネクタの抜き差しは、必ず電源が入っていない状態で行ってください。
- 車両への固定は容易に取れたり外れたりしないように強固に行ってください。

- 本製品のコネクタには指や異物を入れないでください。
- 本製品を分解したり改造しないでください。

⚠️ 注意

- コネクタの取り外しは工具等を使用しないでください。必ず手でコネクタを掴んで行ってください。また、コネクタを取り外す際は、ケーブルを引っ張らないでください。
- ケーブルは適切な間隔で結束バンド等でしっかり車体に固定してください。
- コネクタは防水ですが、無理なケーブルの曲げ、オイル、薬品、経年劣化などによって防水性が損なわれることがあります。適時点検を行ってください。
- ケーブルにアルコール、ガソリン、シンナー、オイル、溶剤などが付着した場合は速やかに拭き取ってください。

エンジン回転数信号

一般的にエンジンの回転数を示す信号には以下のものがあります。(ECU はエンジンコントロールユニットの略です。)

1. パルサー(クランクシャフトポジションセンサー)
2. CDI から出るタコメータ用パルス信号
3. イグニッションコイル 1 次側信号
4. ECU から出るタコメータ用パルス信号
5. ECU から出る CAN 信号

本製品は、上記 4 の信号に対応します。1～2 の場合は IG ケーブルを、3 の場合は IG ケーブルおよび SG001-1 IG コイルプライマリーアダプターを使用してください。5 の信号は Drogger に接続できません。

取り付け方法

車両の配線図等で以下の配線またはコネクタを特定します。

- ECU から出るタコメータ用パルス信号
- スロットルポジションセンサー信号
- DC12V 電源および GND(アース)

それぞれ本製品に接続できるように分岐させます。

下表に従いそれぞれケーブルに貼られたラベルを確認しながら接続します。

車両側	本ケーブル
タコメータ用パルス信号	RPM
スロットルポジションセンサー	TP
DC12V	+12V
GND(アース)	GND

すべての接続はギボシやコネクタにするか、半田付けを行い確実にしてください。半田付けの場合は熱収縮チューブやビニールテープなどで絶縁処理をします。

コネクタの極数に応じて本体ユニットの以下のコネクタに接続します。

極数	本体ユニットコネクタ名
2 極	Ign
3 極	Thr
4 極	Power

アプリの設定

ECU のタコメータ信号は、車両によって回転数あたりのパルス数が異なります。接続した信号の 1 回転あたりのパルス数を事前に調べてください。（*参考 多くの ECU が 1 回転あたり 2 パルスです。）

1. Drogger アプリを開き、設定画面を開きます。
2. [設定]-[回転パルス]をタップします。
3. 事前に調べた 1 回転あたりのパルス数を選択します。
4. [設定]-[入力]-[Thr]をタップします。
5. [スロットルポジション 0-5V]を選択します。

動作確認

1. 車両のイグニッションを ON にします。
2. Drogger 本体ユニットの電源が入っているか確認し、アプリを Ready 状態にします。
3. スロットルを開閉すると Thr の表示が変化するか確認します。
4. エンジンを始動します。
5. アプリのタコメータが動作するか確認します。

スロットルポジション値の校正

スロットル OFF で 0%、全開で 100%になるようにスロットルポジション値の校正を行います。

1. 車両のイグニッションを ON にします。（エンジンをかける必要はありません）
2. Drogger 本体ユニットの電源が入っているか確認し、アプリを Ready 状態にします。
3. スロットルを OFF(全閉)にします。
4. メニューをタップし[Adjust Throttle OFF]をタップします。
5. スロットルを全開にしたままメニューをタップし[Adjust Throttle full open]をタップします。

これで全閉と全開時のスロットル値を記憶し、アクセル開度 0~100% を計算します。通常この操作は初めて使用する際と車両やセンサーを交換した場合のみ必要です。

お手入れ

ケーブルのお手入れは、薄めた中性洗剤を含ませたウェスで軽く拭いて汚れを落としてください。

トラブルシューティング

不具合内容	対処方法
タコメータの値が大きすぎる、または小さすぎる	1 回転あたりのパルス数の設定を確認し正しい値にします。
タコメータが動作しない	配線の断線や接触不良がないか確認します。

本体ユニットの電源が入らない	以下の項目について確認します。 ● プラス、マイナスが逆に接続されていないか？ ● ケーブルに断線や亀裂がないか？
スロットルポジションの値が正しく表示されない	以下の項目について確認します。 ● 接続やケーブルに接触不良、亀裂、断線などがないか？ ● アプリの入力設定が正しくされているか？ ● スロットルポジション値の校正を行なったか？

解決できない場合は、ホームページのサポートで追加情報をご覧ください。または、問い合わせページからお問い合わせください。

保証規定

本製品はケーブルに該当します。当社の責任保証期間は商品購入日から3カ月です。

正常な使用状態(本取扱説明書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理または代品との交換をさせていただきます。但し、お客様から当社への送料はお客様負担にてお願いいたします。

- 保証期間内であっても以下の場合は無償修理または交換をお受けすることはできません。
 - ご購入店およびお買い上げ年月日を証明するものが無い場合で、製造から6カ月以上経過している場合。
 - 使用上の誤り、他の機器からの影響による障害、改造による故障および損傷の場合。
 - 火災、落雷、異常電圧などによる故障および損傷の場合。
 - 消耗または摩耗、使用上の傷などによる故障および損傷の場合。
 - お客様のご要望による出張費用が発生する場合。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。

SPIJC SPIJCREV1 インジェクション車用ハーネス 仕様

項目	値
ケーブル長さ	70cm
防水・防塵	対応(但し、車両接続側を除く)

免責事項

製品の使用、故障に伴う損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。

当社が法律上お客様の責任を負うべき場合といえども、当社の責任は法律上許される範囲内で、お客様の製品購入代金の相当額をもって上限と致します。

製造販売元

ビズステーション株式会社 〒390-0831 長野県松本市井川城 3-1-5

TEL 0263-87-4699(9:00~18:00 月~金 祝日除く) FAX 0263-28-2966

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/>

(ご購入・修理・お問い合わせは上記 URL から行えます)

